



日本の滝百選



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成9年2月1日現在)

総人口23,563人 (20)	出生 23人
男 10,985人 (5)	死亡 18人
女 12,578人 (15)	転入 71人
世帯数 8,692 (15)	転出 56人

* () 内は前月との比較 *

題字 宇都宮町長

子どもは風の子

—— 子どもは風の子という。この冬一番の寒さ、北風ピューピューも何のそので、ほっぺをリンゴのように真っ

赤にし、白い息を吐きながら元気に外を走り回る。まるで蒸気機関車のような。

この光景は昔から変わらないう。彼らは自然とも大の仲良しで、暑かろうが寒かろうが外に飛び出す。そう、ただ遊びたい一心なのだ。

だが、風の子もだんだん大人になってくると、ひ弱になり炬燵番を買って出るようになる。何がそうさせるのだろう。—— 世の中ですか、親ですか……。いや、あなた自身です。身をいろいろな鎧で包みすぎなんですよ。



子どもの世界は建前のないおとぎの国

今月のページ

☆成人式	2
☆はたちの主張	3~4
☆椋鳩十文学記念館賞	5
☆最優秀賞	6
☆まちの話題	7~8
☆リックのさくさく	9
☆シリーズ 国保を考える	10~11
☆国民年金	12
☆椋鳩十	13
☆おしらせ	14

平成9年

2

月号

No.508

発行 加治木町・編集 総務課 ☎62-2111

はばたけ 大空へ

新成人者ら

大人の感覚で楽しむ

成人式



平成九年加治木町成人式が一月十五日、加音ホールで開催されました。

今年の参加者は男性百二人、女性百三十一人の二百三十三人。八百人収容可能な大ホールはちょっと寂しげでしたが、それでも一生に一度の晴れ舞台とあって、あてやかな晴れ着や和服などの正装姿が目立ち、会場は華やかな雰囲気になっていました。

式典は、川野保育園児の川野太鼓のオープニングに始まり、国歌斉唱（ピアノ伴奏・新村奈理子さん）、町民憲章唱和（岩崎智美さん）、宇都宮町長や教育長の式辞や来賓の祝辞などと続き、記念品贈呈（追鳥まさよさん）、二十歳の主張（迫研志郎さん、宝蔵咲子さん、秋宗竜太さん）と新成人のみなさんのご協力のもと、つつがなく進行。その後、加音ホールの南側緑地帯で記念植樹が行われ、町長と教育長、新成人代表六人が「エゴの木」に二十年の思いを込めて砂を入れましたが、県内各市町で噂される荒れ舞台の成人式に



ご協力いただいた方々

はならず、関係者をホッとさせていました。

新聞等によりますと、一月十五日の成人の日に式典が行われたのは、県内で五カ所。しかし、各市町の式典は荒れ模様らしく、会場に正装して来ることは来ても、式典会場に入らないとか、また会場に入っても席に座らず、思い思いに友達と懐かしんでザワザワ騒々しく、主催者をまったく無視した行動をとっていると聞きます。

しかし、当然といえば当然。加治木は違います。みんな静かに席に落ち着いて、約二時間のセレモニーを大人の感覚で楽しんでいました。

はたちの主張

宝 藏 咲 子

(西塩入下)



私たちが、この世に誕生して二十年という月日がたち、本日、晴れて成人式を迎えることができました。今日という日を迎えるために、両親をはじめ多くの先生方、先輩方、そして友人に幾多の助けを得て、大きく成長することができたと思います。

また、本日私たちのために、たくさんの方々のお列席のもと、かくも盛大な成人式を挙行していただけたことを心から御礼申し上げます。

私たちはこの日を期に一人前の社会人として、スタートラインに

立ち、第一歩を踏み出そうとしています。自由という喜びと共に、より一層厳しく「義務と責任」も要求されることを自覚していかねければなりません。なかでも一番にあげられるものは、大人としての行動だと思っています。私たちが今まで大人を見て育ったように、後輩たちは私たちを見て育っていきまます。間違った方向へ導いてしまわないように、今日から大人としてのあり方を真剣に考えていかなければなりません。そして私たちが生まれてから今日に至るまで育ててくれた両親や、身近にいるお

年寄りを大切にし、「敬う心」を忘れないということです。私たちを見守ってくれる人がいなかったら、きっと私たち自身成長することができなかったと思います。照れくさいかもしれませんが、感謝の気持ちを伝えることができたらいと思っています。

すでに就職して自分に磨きをかけている人、学生として勉学に勤しんでいる人、さまざまだと思います。私は今年、短期大学を卒業します。小学校・中学校・高校と夢や希望があり、「一生懸命頑張ってきました。短大に入学した時、

同じ夢を追っている人の多さに驚きました。それぞれが自分の道に向かって努力しています。

今ここに集う新成人の私たち一人一人が、いつまでも自分の夢への挑戦を続ける限り、輝かしい未来が待っていると信じます。

最後になりましたが、二十歳という素晴らしい人生の節目を共に祝うことができ、本当にうれしく思っています。これからも可能性を信じ、常に前向きに悔いの残らない人生を送れるよう努力していきたいと思っています。そしてこの一瞬を大切にしていきたいでしょう。

迫 研 志 郎

(小 鳥)



自分の二十歳の誕生日、とうとう十代も終わったという思いはいささか複雑でした。しかし、そのときにはまだ大人の責任が負わされる歳だという実感湧きませんでした。

現在、私は大学生としての生活を過ごしています。そのため、まだ学生という社会で守られた身分であるがゆえに、実社会のルールや厳しさに直接ふれる機会はそう多くはありません。それでも徐々に現実のものとして、私の目前に迫っているのです。

今、ここに成人式の日を迎え、

あらためて自分の今までとこれからを考える機会を持つことができました。この二十年間を振り返ると、さまざまな思い出が呼び起こされます。

まず、ここまで育ててくれた父母の惜しみない愛情です。数年前にはわからなかったけれども、親元を離れて生活するようになった今だから、本当に心から感謝の意を述べることができます。そして多くの人々との出会い。友人、先生、地域の方々、それらの人々との偶然ながら、貴重なつながりの中で、私は生かされてきたことが

やっと判りかけてきたように思います。

私たちが経験してきた二十年間のさまざまな出来事は、確実に自分の支えとなっているはずで、それでも、この世の中で私たちが生きてゆくためには、まだまだ多く身につけるべきことが残っていると思います。そのために、私たちが忘れてならないことは、一好奇心と一謙虚な気持ち一ではないでしょうか。これから先、私たちは自分自身の足と腕で生きてゆくようになっていくのですから、失敗もあるでしょう、恥をかくこ

ともあるかもしれません。そのたびに何らかの責任を負わなければならないでしょう。でも、それを恐れて縮こまってしまふことはいと思うのです。

自分の夢と実現を調和させてゆくことができるまで、周りの人々に支えられながら自分なりの生き方を模索してゆかなければなりません。そしていつの日にか、誰かの支えになりたいと思っています。

最後に、私たちが無事に成人となれたことを祝ってくださる方々すべてに感謝いたします。

20歳になったら 国民年金に

= 学生も加入しなければ
なりません =

国民年金は、国民すべての人が平等に受け取ることができる年金です。国民みんなによる助け合いの制度ですから、自分の意思や個人年金の有無に関係なく、20歳になったら必ず国民年金に加入しなければなりません。学生も例外ではなく、平成3年から加入するように義務づけられています。

また、国民年金はすべての年金の基礎ですから、厚生年金（会社員）や共済組合（公務員）に加入している人は同時に国民年金に加入していることになります。

20歳になって加入したすべての人が将来、満額の年金（老齢基礎年金）を受けられる可能性と権利を持つことになるのです。

マンガで知る国民年金



はたちを迎えるに
あたって

秋 宗 竜 太

(豊 町)



本日、私たちがめでたく成人式を迎えることができ、大変嬉しく思います。

これまでの自分自身の二十年間を振り返ってみますと、さまざまなことが思い浮かんできます。私は今、初めて親元を離れ長崎で一人暮らしをしながら大学へ通っていますが、この一年と九ヶ月の間にも色々なことがありました。

戦後五十年という時期に重なり、また、大学のサークル活動でアジャユースオーケストラとベートーペンの交響曲第九番を歌ったり、平和記念コンサートや広島大学とのジョイントコンサートへの参加など、数々のイベント・コンサー

トに直に関わることになりました。また、中学校の修学旅行の時に来た場所でもあり、戦争の跡を容易に知ることができました。本当によい時期に長崎の地にいたことができてよかったと思う今日この頃です。さらに、広島と長崎だけが唯一原子爆弾の犠牲になったこともあり、大変貴重な自分自身の体験であり糧にもなりました。

私は長崎大学へ通っていますが、なぜ大学へ進学したかという理由を考えてみますと、もっと自分の知識を高めてゆくことと、幼い頃からの夢である教師になりたいと思っているためです。ただ分野が健常児ではなく、何らかのハンデ

を持つている子どもです。学生の時、生徒会役員の一人として筋ジスの子どもに出会い、大学に入学し、ボランティアの組み込まれた生活になっていきます。

何らかのハンディキャップのある人に対して「私に何か協力できる事がありますか」と言える事が自然であり、ボランティアが特別な言葉でなくなる地域社会へのかけ橋を築く一員になってやろうと思っています。そのために、今という時間を大切にして、これから何事にも自分のやる行為に責任を持ち、夢を実現するために取り組んでいこうと思います。皆さんも、それぞれ今しかできないこ

とへのチャレンジを考えている事でしょう。ぜひ、頑張ってください。人生は一度きりで巻き戻すことはできません。

運命は自分で切り開いていかなくやあもしろくないでしょう。決められてはいないはず。前途には様々な未来があります。自分で飛び込んでみてください。

最後に、私たちは成人式を迎えたものの、まだ右も左も分かっていません。皆さま方のご指導をよろしくお願いいたします。私たちもまた、この日を「人生の節目の一つ」として一生懸命がんばっていく努力をしていきますのでよろしくお願いたします。



最優秀賞は大野貴博くん

(東京・六年生)

第六回棕鳩十文学記念館賞 全国読書感想文コンクール

第六回棕鳩十文学記念館賞・全国読書感想文コンクールの表彰式が一月二十六日、各部門の優秀賞者を招待して加音ホールで開催されました。

今年の応募総数は、四十三都道府県から寄せられた七百七十七点で、小学校から中学校までの各学年ごとに優秀賞一点、特選二点、入選八点が選ばれ、最優秀賞は東京都東加平小学校六年生の大野貴博くんが受賞しました。

大野くんは平成七年について二度目の最優秀賞という偉業を成し遂げ、群を抜いた感性の高さと文章力のすばらしさに読み終えた審査委員一同、思わずうなづいてしまふほど。三浦定雄審査委員長は、回を重ねることに質の高くなってきた作品に対して、「それぞれ個性的な深い味わいがあり、優秀をつけがたく感じました」と満足そうに講評しました。

各賞の発表(敬称略)

〔最優秀賞〕

大野貴博(東京都東加平小六年)

〔優秀賞〕

浜崎けいすけ(鹿児島県幸田小一年)

▽▽生野桂史(福岡県千鳥小二年)

▽▽菅原弘貴(秋田県北内越小三年)

▽▽平塚まどか(宮城県立町小四年)

▽▽鈴木貴弘(福岡県自由ヶ丘小五年)

▽▽富永千晶(北海道千代田小六年)

▽▽宮本真実(奈良県三郷中一年)

▽▽小山修平(群馬県新島学園中二年)

▽▽高田恵美(神奈川県久木中三年)

〔特選〕

内海篤志(岐阜県垂井小一年)▽

まつもとこうへい(鹿児島県枕崎小一年)

小一年)▽大野公紀(東京都東加平小二年)

▽ふくさこのりひと(鹿児島県奄美小二年)

▽岡田梨那(兵庫県上荘小三年)

▽村山たいき(千葉県大す小三年)

▽嶋田有里奈(千葉県東清小四年)

▽倉橋拓央(愛知県三島小四年)

▽飯隈あゆみ(鹿児島県宿利原小五年)

▽恵盛夫(鹿児島県宇宿小五年)

▽伊藤千紘(静岡県天間小六年)

▽大川剛史(奈良県秋野小六年)

▽桐川恵(千葉県勝浦中一年)

▽外崎可菜子(岐阜県桜ヶ丘中一年)

▽新出康仁(鹿児島県宮浦中二年)

▽奈良陽(静岡県城山中二年)

▽若木まりも(北海道永山南中三年)

▽石井遙介(神奈川県鎌倉中三年)

〔入選〕(町内関係のみ)

にしはまさと(竜門小一年)▽

朝倉未来(柁城小一年)▽新ことみ(柁城小二年)

▽中原加晴(柁城小三年)

▽坂元耕太郎(柁城小五年)

(最優秀賞作品は次頁に掲載)

ただいま開催中!

2月15日(土)～4月6日(日)

=期間中は無休=

・開館時間

午前9時～午後5時

(入館は4時30分まで)

・入館料 一般 310円

(4月1日から一般は320円)

小・中学生 210円

・くわしくは棕鳩十文学記念館へ

(0995) 62-4800

棕鳩十の生まれ故郷

「喬木村」展

「棕鳩十の生まれ故郷・喬木村」展



平成9年2月15日(土)～4月6日(日)

開館時間/午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
入館料/常設展・企画展共通 一般(310円)、小・中学生(210円)
休館日/開館中は休館日

棕鳩十文学記念館 鹿児島県鹿児島市大町1-26(4階) 電話(0995)62-4800

最優秀賞「英雄カガミジシ」

大野 貴 博 くん

東京都足立区東加平小6年



朗読する
大野くん

「どうして、そこまで追いつめなくてはいけないのだろう」
カガミジシは、あの強い歯でトラばさみにはさまっている子どもの足を、ばきとかみ切ってしまった。これまで、源助じいの立場に立って読んできた僕の気持ちは、ここで一変した。怒りさえ覚えたのだ。

子どもを助けようと、さまざまな試みをして、わなから逃げ出せない。しだいに敵は追ってくる。もはや、時間はない。募ってくるあせりが、僕にも伝わってきた。かと言って、子どもを捨てて逃げるわけにはいかない。カガミジシにとっては、とてもつらいギリギリの選択だったに違いない。落ち葉に点々とつい赤い血が子どもを救い、そして、生き抜くためにとらなければならなかった悲しい行動を物語り、僕の心を大きく揺さぶった。

三吉を自分の息子の様にかわいがる源助じいに、親の深い愛情がわからないはずがない。それを、子どもが傷ついたのでをチャンスと見て、さらに追い込んでいくなんて卑きょうだ。「大造じいさんとガン」の大造じいさんだったら、また、「片耳の大シカ」の吉助おじさんだったら、この場面で、「子どもの傷が治ってから、また堂々と闘おうじゃないか」と言って、その場はいったん引き揚げたに違いない。

源助じいのカガミジシを射止めようとする執念には、すさまじいものがあつた。七十八才という高齢にもかかわらず、心は燃えていた。一体、何がここまで彼をかりたてていたのだろう。生きている間に、早く決着をつけたいというあせりからか、「狩りの神様」と呼ばれるプライドからか。

「おれの手で、しとめなければ…」

「…」
ただ、この気持ちが彼の人生を支えていたように思える。

ついに、源助じいは、念願のカガミジシを捕らえ、戦いは終わった。どんな気持ちだったろう。満足感に浸れたのだろうか。いや、何とも言えないさびしさ、空しさだけが残ったと思う。なぜなら、源助じいは狩りに勝ったとはいえ、子どもを救うため、自らの命を犠牲にしたカガミジシの行動にはかなわないのだから。彼はいつもなら獲物の肉を切り分ける。が、この時だけはカガミジシを焼いた。きつと、戦い抜いた敵に対する、せめてもの敬意を表したのだ。ここで「老人と海」の一場面、巨大なカジキマグロと必死に闘うサンチャゴが、船上で自問自答していた姿を思い出した。

「人間たちに、あいつを食う値打ちがあるだろうか？あるものか。あの堂々としたふるまい、あの威厳、あいつを食う値打ちがある人間なんて、一人だっているものか」
この言葉は、カガミジシに対する源助じいの気持ちに通じるものがあると思う。天に昇る煙の前で、源助じいはひざまづき、山の神に向かつて、

「カガミジシよ、お前は真の英雄だ」

とさけんでいただろう。
人間と獣、これらは、この世に生まれてきた以上、果てしない戦

いを繰り返していかねばならない。食うか、食われるかの厳しい大自然で生きていくためには、狩人として殺生はやむを得ないし、逆に、獣に命を奪われることも覚悟の上だ。源助じいは、どこまでも厳しく生きた。同じ狩人でも、宮沢賢治の「なめとこ山の熊」に出てくる小十郎とは全く対照的だ。自分の仕事に、少しでも気弱な面を見せたら命はない。それが、宿命だと思ふ。同時に、動物達も含めて、それぞれの立場で精一杯生きるこの大切さを知った。

大きな目標を達成した源助じいは、この後、狩人生活にピリオドを打ったと思う。人間は、弱い生き物だから、張り合う相手をなくした源助じいが心配だ。しかし、今日もまた、狩人たちはイノシシを追いかけているだろう。

自然を相手に勇ましく闘う狩人の姿を通して、自然の偉大さを改めて見直した。すべての生き物は、自然の恵みを受けて生きている。ある時は敵となり、また、ある時は共に生きる仲間となりながら、人間にとっても、獣にとっても住みよい自然を守ることが、僕たちの使命だと思ふ。そして、この大自然は、決して人間だけのものではないということを忘れてはならない。

みんなでキバイモンソ

町婦人大会



熱心に討論

第十八回加治木町婦人大会が一月二十二日、加音ホールで開催されました。

今年の参加団体は、錦海漁協婦人部の加入で昨年より一つ増えて十団体。シンポジウムは「心ゆたかな人間関係を育む地域づくり」をテーマに進められ、婦人の手でいかにして地域を活性化させるかを討論しました。

今回、とくに好評だったのは寸劇。ある家族の日曜日の風景と井戸端会議の魅力をとらえたものが演出され、家庭教育の大切さと井戸端でもできる婦人の力のたのしさを笑いと涙で訴えました。

「わあー、こんな所があったんだ」
デイスカバーかじき

(史跡めぐり)

「わがまちの歴史や史跡を子供たちに知ってもらおう」と加治木町子供会育成連絡協議会(岡山三男会長)では一月二十六日、はじめての試みとして、「デイスカバーかじき」と銘打って町内の由緒ある神社、仏閣、名所などを訪ねました。

心に燃えているのを見て、関係者もホッとした表情。まず郷土館で一応の予備知識を得て、能仁寺墓地、精矛神社、日本山石塔、肝付氏墓、田ノ神など、町史談会員の犬童利春さんのていねいな説明で巡ると、みんなはわがまちの歴史の奥深さに「わあ、こんなすごい所もあったんだ」と目を丸くしていました。



目を輝かせて見入る子どもたち



若い人のチームが強そう

優勝は高井田チーム

はま投げ大会

新春恒例の老人クラブ主催「はま投げ大会」が一月十二日、役場グラウンドで開催されました。

大会には七チームが参加し、構成員は老若男女を問わず、女性や若い人を交えたチームも出場。優勝した高井田チームもその一つでしたが、それでも昨年度優勝で老人クラブ会員主体の西元チームに一点差の辛勝でした。

また、この日は宇都宮町長も個人

人戦のセコ打ち(ゴルフのドラコンと同様)に挑戦し、真っ直ぐ飛ぶ安定感を見せ、会場を取り巻く会員らをうならせていました。

☆成績(敬称略)

〔団体戦〕優勝：高井田▼二位：西元▼三位：東元・柳田

〔個人戦・セコ打ち〕優勝：井上福井(90・5m)▼二位：徳永健一▼三位：西村晃▼四位：宇都宮

明人

「火事だあ！」

来館者も交えて 郷土館で火災訓練

「貴重な文化財を保護しよう」と町立郷土館では一月二十八日、始良西部消防組合と提携して火災訓練を行いました。

これは、一月二十六日の文化財保護デーにちなんで行われたもので、まず郷土館から出火したと想定し、消防署に火災発生を通報して初期消火にあたるほか、消防車が到着するまで館内の貴重品を加治木幼稚園の庭まで運び出すという訓練。何物にも代えがたい歴史の遺産を守ろうと、職員らは実戦さながら段ボールに詰めた資料を抱えて走っていました。



放水演習も実施

小学生女子優勝は柁城バスケットA

町内一周駅伝

第三十回町内一周駅伝競争大会は二月二日、小雨のけぶる加治木小学校をスタート・ゴールする区間で開催され、男女五十八チームがその健脚を競いました。

団体成績(敬称略)

〔小学生女子の部〕

1位	柁城バスケットA	48分25秒
2位	土橋さわやか	49分26秒
3位	柁城バレーA	50分22秒

〔小学生男子の部〕

1位	土橋さわやか	45分32秒
2位	柁城サッカーA	45分40秒
3位	錦江サッカーA	47分57秒

〔中学生女子の部〕

1位	国分南中	48分07秒
2位	帖佐中陸上部A	48分21秒
3位	帖佐中陸上部B	51分22秒

〔中学生男子の部〕

1位	帖佐中陸上部	1時間17分53秒
2位	加治木中野球部A	1時間20分10秒
3位	加治木中陸上部A	1時間20分41秒

〔高校生男子の部〕

1位	加治木工業陸上部A	1時間09分24秒
----	-----------	-----------

2位 加治木工業陸上部B
1時間09分54秒

〔一般男子の部〕

1位	隼人ランナース	1時間14分11秒
2位	加治木町役場A	1時間15分07秒
3位	NTT加治木走友会	1時間22分08秒



スナツプ



ファイト/ファイト!

地区対抗ふれあい
グラウンドゴルフ大会
優勝は城東1B

期日 1月26日(日)
場所 町営運動場
成績(敬称略)
優勝:城東1B▼2位:竜門A▼
3位:永原B



ハイ、たのんだわよー!

区間賞

〔小学生女子の部〕

1区	柿内久美	5分03秒
2区	高山礼子	"
3区	草原清香	7分27秒
4区	衛守陽子	7分23秒
5区	湯田ひろ子	7分40秒
6区	前田恵里	7分34秒
7区	古寺睦美	7分17秒

1区	浜崎慧士	4分42秒
2区	木佐貫晋一	6分41秒
3区	相良雄太	"
4区	山下賢造	6分59秒
5区	塩津 諭	6分56秒
6区	新山和樹	7分10秒
7区	崎山俊輔	7分09秒

〔中学生女子の部〕

1区	山口玲奈	4分36秒
2区	吉國由貴子	7分02秒
3区	有江美樹	7分15秒
4区	里中光菜	7分42秒
5区	東郷美穂	7分27秒
6区	徳永恵吏	7分07秒
7区	山下里美	4分57秒

〔一般女子の部〕

1区	林 正子	6分38秒
2区	吉永悦子	9分45秒
3区	池元寿子	10分17秒
4区	須藤美智子	10分24秒
5区	竹崎清子	8分45秒
6区	萩原幸子	10分08秒
7区	斉藤文子	6分21秒

〔中学生男子の部〕

1区	大川耕和	11分07秒
2区	菅谷浩祐	11分03秒
3区	坂元勇一	9分35秒
4区	坂元芳峰	10分06秒
5区	迫水勇気	11分33秒
6区	松本達嗣	8分55秒
7区	久保陽一	13分00秒

〔高校生男子の部〕

1区	隈元一喜	10分56秒
2区	隈元大介	9分45秒
3区	楠木 健	8分25秒
4区	若松一博	9分20秒
5区	外山良和	10分09秒
6区	児玉真悟	8分28秒
7区	河内迫雅樹	10分57秒

〔一般男子の部〕

1区	野間和久	10分55秒
2区	荒田 智	9分48秒
3区	楠元淳一郎	9分22秒
4区	長濱豊一	9分30秒
5区	中島健一	10分41秒
6区	田中成功	9分00秒
7区	田中義春	12分04秒

リックのさくさく（咲く・作？）

お互いの「文化的背景」を理解しましょう

数週間前のある朝、7時半ごろ10号線沿いに位置する私のアパートの前を歩いていた方々は滑稽な景色を目にしたはず。二階のアパートの外でボサボサの茶髪頭でタンパンと下駄しかはいていない一人の外国人が、慌てながらガス湯沸器のパイプにお湯をかけていました。これを見ていた方々は少なくとも二つぐらいの質問を抱いたに違いありません。この外国人の格好は別として、その質問の一つ目は単に

「どうしたの？」でしょう。

「凍っているからお湯がでないんだ」みたいな答えが私の口から返ってきたとしたら、

「あ、そうですか。大変ですね。」とそのまま逃げるひと。あるいは、

「お昼ごろまで待てば自然に溶けるよ。何で待たないの？」とまで聞くひと。

「朝、お湯が出ないということは朝シャワーができないんですよ。朝、シャワーを浴びないと目が覚めないよ。」と私。

これは私の育った環境の中の一つの生活習慣と言えましょう。こういったものは私の「文化的背景」の一部であり、お互いの「文化的背景」を理解し合うにつれて、理想的な国際人間により一歩近づくことになると思います。

と言うのは簡単ですが——確かにすべての世界中の文化の違いが先の朝シャワーの一例程度であったら大したものではないが——実際に人間がぶつかってしまう理解し難いところはより深く根づいている考え方の違いであったり、価値観の違いであったりすることでしょう。

こんな話もあります。

アメリカでは他人の家に夕食に行き玄関に入ると、さっそくその人の家の隅々まで案内されることが一般であります。家族全員のそれぞれの寝室だとか、娘さんはどの机で宿題をすとか、お父さんの書斎など全てです。自分の日本での経験から言えば親しい人でも余程博物館に出てくるような部屋でない限りそこまで案内しないのです。アメリカの場合には、無用の自慢に見えるかも知れませんが、自分の家を訪れる人に家族一員としての親しさを伝えるべきだと思われています。日本ではこの親切さの伝え方が多かれ少なかれ違って、一般に訪れる人をたてて「お客さん」という特別扱いでそのお客さんを中心とする場合が多いと言えなくはないと思います。

上記の例は単なる文化の違いだと解釈するほかにはないけれど、どちらがより良いかまで判断できる人物はこの世にはいないのではないかと思います。国際理解の最初段階には判断ということはとてもふさわしくないことだとこのごろ思うようになりました。

ENGLISH ONE POINT 今月の英会話ポイント ENGLISH ONE POINT

翻訳や通訳をされる人々に限らず、英語に興味を持っていらっしゃる方々が日本の小説や日常会話によく出てくる擬音語と擬態語を英語でどういうふうに表示するのかという問題についてちょっと書いてみました。

This month I've written a few examples of possible translations for onomatopoeic (擬音語) and mimetic (擬態語) expressions.

ウロウロする to wander around aimlessly

クタクタになる to be tired/to be dead tired

例： 母は家事と仕事で毎日クタクタになっていた。

My mother was dead tired everyday from housework and her job.

いらいらする to be irritated/to be frustrated/to be upset

例： バスがなかなか来なくていらいらする。

I am upset that the bus hasn't come yet.

ぶつぶつ言う to grumble about/to complain

例： 彼女はいつもぶつぶつと文句を言っている。

She is always grumbling about something.

きょろきょろする to look around restlessly

ぐわちゃんぐわちゃん ??????? I'm sorry, I don't know.

Above are just a few examples. Although we often encounter 擬音語 and 擬態語 in Japanese, the same ideas are usually expressed in English using adverbs and idioms.

Good luck, and please remember that if you ever have questions or comments feel free to contact me in 加治木町役場企画課.

11

老人保健制度

70歳以上（寝たきりなどのおとしよりは65歳以上）のおとしよりの医療は、すべて老人保健法のもとに運営されることになっています。

お医者さんにかかるとき

お医者さんにかかるときは、かならず国保の「保険証」と老人保健法によって交付された「健康手帳」，「医療受給者証」の提示が必要です。

窓口で支払う一部負担金

お医者さんの窓口で支払う一部負担金は、次のとおりです。

入院

1日**710円**

老齢福祉年金受給者で
住民税非課税世帯は1
日300円を2か月間の
限度で負担します。

通院

1か月**1,020円**

医療機関ごとに負担し
ます。



知っておきたい 注意事項

老人保健法による医療は、70歳の誕生日の属する月の翌月から開始されます。（ただし、誕生日が月の初日であるときは、その月から開始されます。たとえば、誕生日が2月1日の場合は2月から開始。）

寝たきりなどの状態の人とは、市区町村長の認定を受けた人です。寝たきりなどの人の認定は65歳以上の人に対して行われ、認定を受けた日の翌月から（いずれも、月の初日からその月から）医療が開始されます。



国民年金

3月までに届出を！

サラリーマン
の奥さん

第3号被保険者 過去に未届け期間のある奥さん
届出のしめ切りがせまっています？
加入手続きは、お済みですか？



サラリーマンの奥さん(第3号被保険者)は自ら国民年金の保険料を納める必要はありませんが、サラリーマンの奥さんとしての届出が必要です。過去に届出をしていなかったため、保険料納付済期間に算入されない期間がある人について、平成9年3月までの間に届出れば、その未届けの期間を保険料納付済期間に算入されますので、必ず窓口で加入手続きをしてください。

サラリーマンの奥さん(第3号被保険者)とは
国民年金の「サラリーマンの奥さん(第3号被保険者)」とは、ご主人が厚生年金や共済組合に加入していて、そのご主人の扶養者になっている奥さんのことをいいます。(ご主人が奥さんの扶養になっている場合も第3号被保険者になります。)

◆◆正しく理解して下さい

ご主人の給料から奥さんの保険料が天引きされるわけではありません。

ご主人の給料から天引きされるので届出をしないとか、届出をしたが天引きされていないので国民年金に加入漏れになっているのではないかと一部の人が心配されていますが、これはまったくの誤解です。ご主人の加入されている厚生年金・共済組合の保険料は決められた率で計算されており、奥さんの届出によって天引きされる保険料の額が変わるわけではありません。

◆◆届出の方法

●第3号被保険者該当届書に必要事項を記入し、ご主人の勤務先の確認印を受けたくえ届出てください。

確定申告はお済みですか



所得税、消費税
についてのお問い
合わせは

加治木税務署

☎62-2161

十 鳩 棕

十 鳩 棕 の 生 ま れ 故 郷

喬 木 村 ・ 特 別 展

棕鳩十先生は、長野県喬木村に生まれ、少年期、自然豊かな環境の中に育ちました。

赤松林の木かげに寝ころんで本を読んだり、宿題をしたり、村を流れる加々須川や、有名な天龍川で魚をとったり、泳いだりしました。

また、山野をかけ廻って、小鳥や小動物と遊び、思う存分大自然を呼吸しました。

お母さんは産婆さんで、いそがしいでした。おばあさんからたくさんのお話を聞き、心おどらされました。

やがて、おとなになって、児童文学作家として有名になり、たくさんのお話を残しました。その源をなしているのは、祖母の語る昔話を聞いたあの感動であったのです。

こういう幼少年期の体験が、脳みその奥深く刻みこまれて、大人になってからふとよみがえってくるものを「原体験」といいます。

「前意識」といいます。棕鳩十先生は、何ものにもかえることの出来ない、素晴らしい原体験を持って生まれ、これが前意識として脳みその奥深くにひそんでいた人といえます。小学生時代に読んだ「ハイジ」の感動、中学生時代に読んだ

「猿人日記」に書かれている大自然から受けた感激は、いよいよ文学への志を強くしていったのです。

大学に進み、詩の勉強をしました。山窩ものも発表しました。加治木高等女学校の先生をしながら、少年倶楽部に少年向けの物語をたくさん書きました。

小学五年の国語の本にのっている「大造じいさんとガン」もそのひとつです。

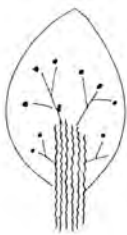
県立図書館長時代も、そのあとも書き続け、全部で二六〇作ぐらいあります。どの作品を読んでも心をひかれます。感動させられます。

棕先生の作品は、親子の愛情を書いていきます。いのちを書いていきます。大自然を書いていきます。

今回の企画展では、棕文学の原点である生まれ故郷・喬木村の様子・自然・思い出等を紹介しています。多くの皆様方のご来館をお待ちしています。

会場は、本館及び自由の館の全部を使用します。

(棕鳩十文学記念館長 榎園高雄)



遠ざかるチャルメラを寒くせり

恒吉 斗南

爺の影婆が踏みつけ麦を踏む

加藤 白柳

意識して捨つるものあり去年今年

園田 千秋

若人の論議高まる椿明り

神村 洋子

襟を襷襟と笑ふ孫の春

犬童 利春

日がな手毬かがりて呆けを寄せつけず

川崎 黒兎

数え日の医局にもらふ屠蘇袋

白尾 澄子

ときめきの出会ありけり笹子鳴く

田代 俊泉

注連飾り終へて明日へ門を閉づ

稲恒 寧夫

雨晴れて二日の虹を渡しけり

高木 正男

初日の出フラス思考と生きてみむ

岩田美知江

亡き妻と摘みし金柑子へ送る

柳田 稔

さつま狂句

▼兼題「晴着」 榊牛尾先生 選

天 背の高か 娘は晴着も 見栄がしつ (市成早乙女)

唱 今頃ん娘あ すくすく伸びつ (福永さつき)

地 制服が 何やか晴着 一年生 (高木牛丸)

唱 にこにこ笑て まこて可愛もん

人 書つ初めん 晴着あ袖い 気を使つ

唱 汚れかすれば そしこじゃつち云つ

加音ホール催物予定 (3月9日～4月10日・2月7日現在)

4	3					2	1	月
6	30	30	30	29	23	20	15	9
日	日	日	日	土	日	木	土	日
ピアノ発表会	バイオリン・ピアノ発表会	ピアノ発表会	ピアノ・エレクトーン発表会	ピアノ発表会	ピアノ発表会	吹奏楽定期演奏会	97春 東映アニメフェア	JSB吹奏楽団 加治木特別演奏会
ヤマハ音楽教室 ☎099(248)1585	大城節子 ☎0995(62)0730	あきピアノ教室 ☎0995(62)2431	ヤマハ音楽教室 ☎0995(62)3799	すみれ会 ☎0995(47)2439	小松和美 ☎0995(66)3005	創価学会鹿児島音楽隊 ☎099(281)6416	鹿児島東映劇場 ☎099(223)6358	JSB吹奏楽団 ☎099(223)6796
					主催(お問い合わせ先)			

1997



親子映画鑑賞会

(福祉センター)

日時 3月23日(日) 10時～11時

映画 ①はなたれ小僧さま

②こねこムーの贈り物

主催 加治木町親子映画会

※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。(都合によりフィルムを変更する場合があります。)

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。(内は故人)

社会福祉協議会へ

五万円 篠寄律子(夫 武則彦)
五万円 坂元俊弘(母ミカハ)
五万円 田口雄浩(母ヨシエ九三)
三万円 野毛義隆(母ハマノ九三)
五万円 椎屋恵美子(夫 見七)
三万円 端山 榊 勝男(母フヂエ八三)

うぶ声



出生児

前田 彩花 正樹 自治会
山田 善貴 章仁 郁文館住宅
谷口 兼士郎 俊次郎 内原田
佐藤 匠 学 蔵王団地
日高 莉瑠 憲太郎 田中
渡邊 貴弘 直人 豊町
軸屋 遥 敏美 赤坂
且 仁美 裕治 下浜
濱田 翔太 正成 反土黒川
西田 武志 実 赤坂

下 嶽 前畠弘美(弟 篤雄五)
三万円 本吉原勉(母 カルセ)
下新道 山下芳子(母 イワセ)
下新道 新名秀志(子 正子四)
上浜 瀬戸口静子(夫 正八)
三万円 萩原 野田 保(父民雄五)
一万円 春日団地 保(父民雄五)
二万円 西諏訪 本村キクノ
(姉 坂下ハナハ)
二万円 高井田 愛甲アヤ(母 家弓富八)
町育英奨学資金へ
二万円 下浜 椎屋恵美子(夫 見七)

一万円 下新道 本吉原勉(母 カルセ)
老人クラブへ
二万円 吉原 田口雄浩(母ヨシエ九三)
二万円 岩原東 野毛義隆(母ハマノ九三)
一万円

無料 人権法律相談

鹿児島県地方事務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。お気軽に御相談下さい。秘密は、固く守られます。

郡山 政弘 木田一六三(一六三) 3585
中摩多美子 反土二七五六(62) 2768
佐藤 一馬 本町三〇四(62) 2680

福永 菜里子 圭三 吉原
千葉 直人 重人 東吉原
上野 智恵美 一幸 中塩入
内村 朱里 美智浩 高井田
花岡 莉緒菜 雄一 弥勒
横山 優希 和則 弥勒
藤井 祐希 弘之 今町
池田 沙耶佳 幸穂 吉原
政元 菜那 一宏 棚原
関野 涼平 博道 田中
▽1月20日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

始良郡3月眼科在宅医表

2	椎原眼科 医	国分市広瀬二丁目 5-47 ☎47-2906
9	田中眼科 医	始良町宮島町 38-6 ☎65-3986
16	中村眼科 医	国分市中央三丁目 12-48 ☎46-0146
20	渡辺眼科 クリニック	国分市中央一丁目 7-64 ☎45-6888
23	瀬戸山 眼科医院	国分市中央一丁目 10-31 ☎45-0378
30	いちち眼科	国分市府中534-1 ☎47-3618

3月在宅医表

2	松元医院	内科 内 科 溝辺町有川231 ☎59-2823
9	加治木整形外科	整形外科 理学療法科 加治木町港町147-2 ☎62-3711
16	佐藤医院	内科・小児科 溝辺町有川327-2 ☎59-2607
20	池田医院	内科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220
23	川畑内科	内科・小児科 加治木町錦江町234 ☎63-1499
30	壱岐医院	内科・小児科 溝辺町有川812 ☎59-2019

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 10時～15時
郡歯科医師会館口腔保健センター
(☎58-4388・溝辺町空港近く)

下新道 本吉原勉(母 カルセ)
▽1月20日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)



心配ごと
相談は
毎週木曜日
(午前中)
福祉センター

